

火災に備えて

避難器具

「火災だ」「階段が使えない」そんな時…… 避難器具は建物利用者の命綱!



ココを CHECK!

- 設置場所はどこか知っているか。
- 避難器具の使い方や留意事項を確認しているか。
- 避難器具の周辺に避難の障害となる物件などはないか。

建物内にある避難器具の種類や設置場所、使用方法を確認しておきましょう。



避難器具				
避難はしご	避難用タラップ	滑り棒	滑り台	救助袋
固定はしご	避難ロープ	避難橋	緩降機	
立てかけはしご				
つり下げはしご				

避難器具は、建物用途・階数などの条件に基づき法令で設置基準が定められています。

ハッチ用避難はしごの使い方

※使用方法は製造会社により異なります。

避難器具には使用方法や留意事項が記載されています。必ず確認してから利用しましょう。

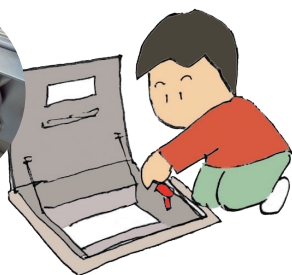
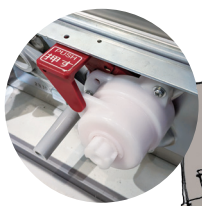
1

ロックを外し、
上ぶたを固定されるまで開ける。
階下に人がいないことを
十分に確認する。



2

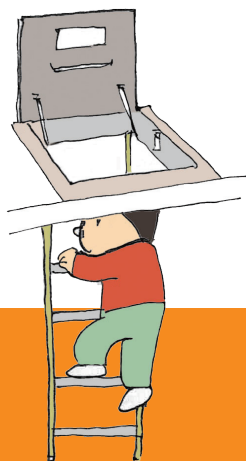
開放レバーを押すと
はしごが下りるので、
のびきったことを
確認する。



ふたを開けると
使用方法が
記載されて
います。

3

落ち着いて足の位置を
確認しながら降りる。

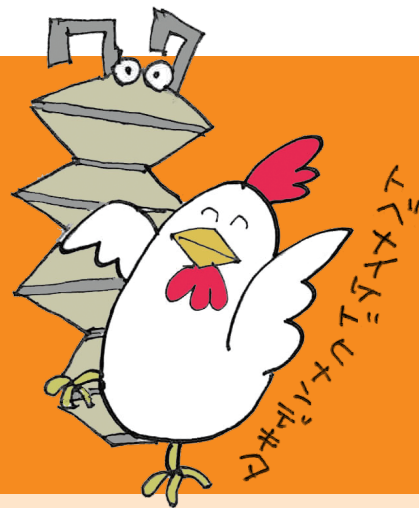


写真協力：横浜市消防局「横浜市民防災センター」

うまく避難できた

共同住宅の3階の居室から出火し、屋内廊下及び階段にも煙が充満して避難できず、3階からベランダに設置してあったハッチ用避難はしごで2階に降り、隔板を破って2階のつり下げはしごで避難した。7名の居住者が避難はしごで避難できた。

ホテルの厨房から出火し、20名が屋内階段で避難できたが、3階以上にいた3名は屋内階段を使えなかったため3階に設置してあった避難はしごで避難した。



消防用設備等点検報告義務

(消防法第17条の3の3)

機器
点検

6か月ごと

総合
点検

1年ごと

点検およびその報告を怠った場合は、消防法に基づく命令や罰則の対象となります。



一般財団法人
日本消防設備安全センター
違反是正支援センター

